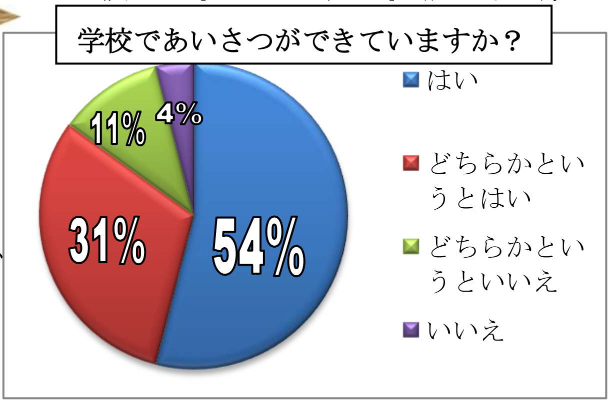
駒西小だより

ふじみ野市立駒西小学校
ＴＥＬ：２６１－５９１５
平成２５年１２月２４日発行　第１０号

ふじみ野市立駒西小学校長　森 川 哲 治

冬休み・お正月「あいさつ習慣」のチャンス

※◇の数字は「はい」「どちらかというとはい」を合わせたものです。



あいさつは人間関係の基本であり、人と人を結びつける絆でもあります。あいさつを交わすと、だれでもお互いに気持ちが良くなります。駒西小の子供たちは時間帯によって様々なあいさつの姿を見せてくれます。校長先生と廊下や掃除のときにすれ違うと、子供たちから「こんにちは」と元気いっぱいに気持ちを込めたあいさつが返ってきます。下校の帰りも「さようなら」と、とてもはずんだ大きな声を出してくれます。ただ、朝の校門でのあいさつは、昼に比べて元気がなかったり、小さい声が多くなったりします。中には目は合っていてもあいさつをしないで、黙ったまま通り過ぎる子もいます。

しかし、朝でもすごい班があります。それは南門から登校して来る全部の班です。ほとんどの子供たちは「おはようございます。」というしっかりした挨拶ができていて、１年生でもとてもはきはきとしていて気持ちがよく、素晴らしいです。

一斉下校の時､班長さんに､1年生をはじめとしてみんなが朝のあいさつができるようによいお手本を見せてくださいとお願いをしました。

円グラフは、駒西小学校の子供たちに「学校であいさつをすることができていますか。」のアンケート調査を行った結果です。駒西小学校の結果は**〈86%〉**です。埼玉県の「3つの達成目標」の平均が**〈85%〉**ですので、県より駒西小は少し高い数字が出ています。

これからお正月に親戚など訪問しあいさつをする機会があります。また、冬休み中に友達の家に遊びに行ったときに、自然なあいさつが出来れば相手の家の方にも良い印象を与えます。

目を合わせて笑顔を添えて、相手を認めるあいさつができるように子供から大人に成長する中で身に付けさせていきたいものです。

子供の「安全力」を高めるにはあいさつから

子供たちの登下校の安全につきましては、日頃から保護者・ＰＴＡ校外委員会・地域・学校応援団の方々にいろいろな時間帯にいつも見守っていただき大変お世話になっております。子供の安全は、**不審者**から『最後は、自分で自分の身を守る』ということが大切です。
11月28日に家庭教育学級が開催され、日本こどもの安全教育総合研究所長の宮田美恵子先生よりご講演をいただきました。内容は「子供の安全力を高めるためには―自分で危険を判断する力　危険に対応する力　未然に危険を回避する力―」についてです。安全力を高めるためには、子供に距離感をもたせるようにすることだそうです。そのためには、まず子供たちがたくさんの人とあいさつを交わすことが大切です。そして子供たちはコミュニケーションをとっている自分と相手の距離感がだんだんわかり、必要以上に話しかけてきたり、近づいていてきたりする人に対しては違和感をもつようになります。

違和感を感じる＝危険を察知する

ちょうどよい対人距離感は「心の物差し」で測れます。あいさつをするときの心地よさがこの対人距離感を養い、危険を察知する能力を身に付けられるようになります。やはりあいさつが重要です。

心の物差し

親などの近親者	《0～45 cm》	**ぴったり距離**
友　達	《45～75 cm》	**ゆったり距離**
目上の人や先生	《75 cm～1.2m》	**きっちり距離**

自分で身を守るための４つの防犯アイテム
①自分と相手の距離感（心の物差し）　②防犯ブザー(電池切れの確認)
③口のブザー（大きな声で助けを求める）　④ノーランドセル(ランドセルは置いて走って逃げる)

家庭教育学級に多くの保護者、地域の方にご参加いただきありがとうございました。今後もたくさんの方のご参加をお待ちしております。

大学との連携事業

書き初めも上達したよ！

10月には東邦音楽大学の5名の学生さんに、木管五重奏の音楽鑑賞教室を開いていただき、子供たちにとって音楽会の練習の意欲づけとなりました。4月から12月までの週1回、文京学院大学の2名の学生さんに、フレッシュサポーターという名称でそれぞれ1年生と2年生の子供の支援に入っていただきました。運動会にも手伝いに来てくれて、子供たちがすっかりお世話になり、たくさんのファンができました。

12月には大東文化大学の書道を専門とする2名の学生さんが、5年生6年生の書き初めのために3日間指導のお手伝いに来ていただきました。書画カメラをつかって、専門の先生の半紙の上の筆先を大型テレビに映し､具体的な解説を加えながら筆先の通り道やまげるところの斜めに止める様子などを見せてくれまし

た。普段以上に子供たちが集中し、子供たちの運筆が変化しました。長い画仙紙に書くだけでなく、一文字の部分練習として「半紙を下さい」という子が増えました。名前を書く指導もしていただき、配置や大きく書くことなどを習いました。

担任に２人の専門の学生が加わったことで、目がよく届き、筆を一緒に持って、力を置いて筆をおろすところやだんだん筆先を上げていくところなどやっていただき、子供たちの意識が変わって、字が変わりました。

職場体験活動

今学期は、埼玉県の就労体験活動としてふじみ野高校１年生が５日間、福岡中学校１年生が３日間、駒西小学校に来ました。これは生徒たちが将来について考える契機とし、正しい勤労観・職業観を育成し社会性の醸成を図るためのものです。

男子高校生の感想の一部

子供たちに会って話してみるとすごくお利口な子供たちだったので、不安が和らぎました。（中略）

体験した内容はたくさんありましたが、特に印象に残っていることは就学時健康診断での先生方の姿です。教師側の立場に立ってみるとどれだけ大変な仕事なのか実感することができました。新１年生の健康診断の準備、片付け、見守りやトラブルの対応などやることが多すぎて混乱しかけていましたが、先生方が冷静に迅速に対応している姿を見て自分もそうならなくてはいけないと感じました。自分も将来先生になりたいと改めて決意することができました。

写真

未来へはばたけ！高校生！

感想から、責任を持って取り組み真剣に受け止めている姿が感じられます。駒西小学校の子供たちも、卒業したらすぐにいろいろな職業体験をすることになります。将来の夢から具体的な希望へ、そして自分の進路の意識を高め、仕事を選ぶ意思をしっかりと持つことにつなげていってくれればと思います。

冬休みを充実！

明日からいよいよ 14 日間の冬休みが始まります。子供たちが、どうか無事故で過ごせるように、ご家庭で子供の見守りをお願いします。年末年始はお忙しくなりますが、そのような中で家の手伝いをし、２学期の学習を振り返る時間を作る等、リズムのある１日を過ごしていただきたいと思います。ご家庭でのご指導をよろしくお願いします。

１月当初の予定

１月８日（水）臨３　始業式　（下校 11:45）
　　９日（木）臨３　発育測定（低）（下校 11:50）
　１０日（金）普通日課　給食開始
　　　　　　移動図書館　発育測定（中）

自転車の乗り方

小学生の自転車事故が多発しております。以下のことを必ず守って走行してください。

・一時停止を必ず守り、左右を確認する。
・ゲーム・携帯電話を使用しての乗車はしない。
・左側走行を守り、横断歩道では降りて渡る。

優秀作文続出です！

埼玉県「県民の日」記念作文コンクール　入選　４年　丸山の自まん「なんでもおじさん」
埼玉県　読書感想文コンクール　埼玉県教育委員会教育長賞　４年　「天使のいる教室」
埼玉県　読書感想文コンクール　埼玉県骨髄バンク推進連絡会会長賞　４年　エノキを守る人たち

ホームページ更新してます！

「学校要覧」や「月行事」「学校行事」「学校応援団の活動」「駒小すまいる通信」等が載っています。ぜひご覧ください。
http://www.fujimino.ed.jp/koma/

駒小PTA広報が表彰！

今年度、本校ＰＴＡ広報が平成 25 年度入間地区ＰＴＡ広報コンクールにおいて、**銀賞**を受賞しました！おめでとうございます！

お願い

本校への連絡の際、電話番号を確かめてからお電話をお願いします。かけ間違いが多くなっています。049－261－5915